

乙女高原ファンクラブ

—乙女高原—

File 07

活動地：山梨県山梨市

面積：約 7,600,000㎡

活動開始時期：2001 年 4 月

URL：<http://fruits.jp/~otomefc/>



団体の活動内容について



定地である乙女高原は県有林であり、1999 年に山梨県の事業として始まった「森林文化の森」の指定地です。

「乙女高原の自然を次の世代に確実に譲り渡す」ために、乙女高原の自然や歴史などを知る調査活動、実際に汗を流して作業する保全活動、人々に乙女高原の自然や歴史を知ってもらう環境教育、活動の様子をより多くの方に知ってもらう情報発信という 4 つの柱を立てて活動しています。具体的には、秋に大勢のボランティアが集まって草刈りを行ったり、乙女高原案内人養成講座という人材養成を行ったりしています。

乙女高原では、亜高山帯特有の植生が、シカの食害によって被害を受けることが問題になっています。そこで、「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」の支援を受けて、シカから植生を守る柵（シカ柵）を設置しました。設置にあたって、設置時期の検討や先行事例の視察を実施しました。設置後、シカ柵の内側では、4 年ぶりにミズチドリが開花するなど、柵の内と外で植物の生育状況が異なることが分かりました。今後、継続的な調査でシカの動向を見極めつつ草原植物の保全をしていきます。



シカによる食害を防ぐため、みんなで柵を設置しました



毎年恒例の環境管理の草刈りボランティアには 200 名を越す方が参加されます